





UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the Application of

Katsumi YAMAGISHI et al.

Application No.: 10/014,530

Filed: December 14, 2001

Docket No.: 111419

For:

PRINTING ORDER RECEPTION METHOD AND APPARATUS

#### **CLAIM FOR PRIORITY**

RECEIVED

APR 1 2 2002

Director of the U.S. Patent and Trademark Office Washington, D.C. 20231

**Technology Center 2600** 

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested for the above-identified patent application and the priority provided in 35 U.S.C. §119 is hereby claimed:

Japanese	e Patent Application No. JP 2001-246732, filed on August 15, 2001.
In suppo	ort of this claim, a certified copy of said original foreign application:
x	is filed herewith.
	was filed on in Parent Application No filed
	will be filed at a later date.

It is requested that the file of this application be marked to indicate that the requirements of 35 U.S.C. §119 have been fulfilled and that the Patent and Trademark Office kindly acknowledge receipt of this document.

Respectfully submitted,

James A. Oliff

Registration No. 27,075

Thomas J. Pardini Registration No. 30,411

JAO:TJP/kmb

Date: January 11, 2002

OLIFF & BERRIDGE, PLC P.O. Box 19928 Alexandria, Virginia 22320 Telephone: (703) 836-6400

DEPOSIT ACCOUNT USE **AUTHORIZATION** Please grant any extension necessary for entry; Charge any fee due to our Deposit Account No. 15-0461



# 日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日 Date of Application:

2001年 8月15日

出願番号 Application Number:

特願2001-246732

RECEIVED

.

出 顏 人 Applicant(s):

富士ゼロックス株式会社

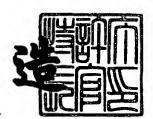
**Technology Center 2600** 

APR 1 2 2002

# CERTIFIED COPY OF PRIORITY DOCUMENT

2001年12月 7日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 及川耕



出証番号。出証特2001-3106886

# 特2001-246732

【書類名】

特許願

【整理番号】

FE01-00594

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G06F 17/00

【発明者】

【住所又は居所】

東京都港区赤坂6-1-20国際新赤坂ビル西館 富士

ゼロックス株式会社内

【氏名】

山岸 克巳

【発明者】

【住所又は居所】

東京都港区赤坂6-1-20国際新赤坂ビル西館 富士

ゼロックス株式会社内

【氏名】

中野 文博

【発明者】

【住所又は居所】

東京都世田谷区用賀四丁目10番1号世田谷ビジネスス

クエア 富士ゼロックス株式会社内

【氏名】

曽川 秀明

【特許出願人】

【識別番号】

000005496

【氏名又は名称】

富士ゼロックス株式会社

【代理人】

【識別番号】

100071054

【弁理士】

【氏名又は名称】

木村 高久

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

006460

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

# 特2001-246732

【物件名】

要約書 1

【プルーフの要否】

要

#### 【書類名】 明細書

【発明の名称】 印刷受注方法および装置

# 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して印刷物の注文を受け付ける印刷受注方法において、

第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる印刷内容データを蓄積し、

該蓄積された印刷内容データを利用して、第2の種類の印刷媒体に印刷する印刷データを生成し、

該生成された印刷データを外部装置に送信する

ことを特徴とする印刷受注方法。

【請求項2】 前記第2の種類の印刷媒体に印刷する際の印刷イメージを生成し、

該生成された印刷イメージをネットワーク端末装置に送信する

ことを特徴とする請求項1記載の印刷受注方法。

【請求項3】 前記印刷内容データの属性情報を蓄積し、

該蓄積された属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷イメージを生成する ことを特徴とする請求項2記載の印刷受注方法。

【請求項4】 前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写する

ことを特徴とする請求項3記載の印刷受注方法。

【請求項5】 前記第2の属性情報を用いて前記印刷イメージを生成する ことを特徴とする請求項4記載の印刷受注方法。

【請求項6】 前記ネットワーク端末装置から前記第2の属性情報の修正を 指示する指示情報を受け付け、

該受け付けた指示情報に従って、前記第2の属性情報を修正する

ことを特徴とする請求項4記載の印刷受注方法。

【請求項7】 前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め 記憶された属性情報とを用いて前記印刷イメージを生成する

ことを特徴とする請求項3記載の印刷受注方法。

【請求項8】 前記ネットワーク端末装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、

該受け付けた指示情報を蓄積する

ことを特徴とする請求項3記載の印刷受注方法。

【請求項9】 前記ネットワーク端末装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、

該受け付けた指示情報に従って前記印刷イメージを再生成し、

該再生成された印刷イメージを前記ネットワーク端末装置に送信する

ことを特徴とする請求項3記載の印刷受注方法。

【請求項10】 前記ネットワーク端末装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、

該受け付けた指示情報に従って前記印刷データを生成する。

ことを特徴とする請求項3記載の印刷受注方法。

【請求項11】 前記印刷イメージは前記印刷データと同一である

ことを特徴とする請求項2記載の印刷受注方法。

【請求項12】 前記印刷内容データに従って前記第1の種類の印刷媒体に 印刷する際に用いられる前記印刷内容データの属性情報を蓄積し、

該蓄積された属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷データを生成する ことを特徴とする請求項1記載の印刷受注方法。

【請求項13】 前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写する

ことを特徴とする請求項12記載の印刷受注方法。

【請求項14】 前記第2の属性情報を用いて前記印刷データを生成することを特徴とする請求項13記載の印刷受注方法。

【請求項15】 前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて印刷イメージを生成する

ことを特徴とする請求項12記載の印刷受注方法。

【請求項16】 ネットワークを介して印刷物の注文を受け付ける印刷受注 装置において、 第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる印刷内容データを蓄積する印刷内容データ蓄積手段と、

前記印刷内容データ蓄積手段で蓄積された印刷内容データを利用して、第2の 種類の印刷媒体に印刷する印刷データを生成する印刷データ生成手段と、

前記印刷データ生成手段で生成された印刷データを外部装置に送信する外部装置送信手段と

を具備することを特徴とする印刷受注装置。

【請求項17】 前記第2の種類の印刷媒体に印刷する際の印刷イメージを 生成する印刷イメージ生成手段と、

前記印刷イメージ生成手段で生成された前記印刷イメージをネットワーク端末 装置に送信するネットワーク端末装置送信手段と

を更に具備することを特徴とする請求項16記載の印刷受注装置。

【請求項18】 前記印刷内容データの属性情報を蓄積する属性情報蓄積手段

を更に具備し、

前記印刷イメージ生成手段は、

前記属性情報蓄積手段で蓄積された前記属性情報の少なくとも一部を用いて前 記印刷イメージを生成する

ことを特徴とする請求項17記載の印刷受注装置。

【請求項19】 前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写する複写手段

を更に具備することを特徴とする請求項18記載の印刷受注装置。

【請求項20】 前記印刷イメージ生成手段は、

前記第2の属性情報を用いて前記印刷イメージを生成する

ことを特徴とする請求項19記載の印刷受注装置。

【請求項21】 前記ネットワーク端末装置から前記第2の属性情報の修正を指示する指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、

前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って、前記第2の属性情報を修正する第2の属性情報修正手段と

を更に具備することを特徴とする請求項19記載の印刷受注装置。

【請求項22】 前記印刷イメージ生成手段は、

前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて前記印刷イメージを生成する

ことを特徴とする請求項18記載の印刷受注装置。

【請求項23】 前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する 指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、

前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報を蓄積する指示情報蓄積手段と

を更に具備することを特徴とする請求項18記載の印刷受注装置。

【請求項24】 前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する 指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、

前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って前記印刷イメージを 再生成する印刷イメージ再生成手段と

を更に具備し、

前記ネットワーク端末装置送信手段は、

前記印刷イメージ再生成手段で再生成された前記印刷イメージを前記ネットワーク端末装置に送信する

ことを特徴とする請求項18記載の印刷受注装置。

【請求項25】 前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する 指示情報を受け付ける指示情報受付手段

を更に具備し、

前記印刷データ生成手段は、

前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って前記印刷データを生成する

ことを特徴とする請求項18記載の印刷受注装置。

【請求項26】 前記印刷イメージは前記印刷データと同一である

ことを特徴とする請求項17記載の印刷受注装置。

【請求項27】 前記印刷内容データに従って前記第1の種類の印刷媒体に

印刷する際に用いられる前記印刷内容データの属性情報を蓄積する属性情報蓄積 手段

を更に具備し、

前記印刷データ生成手段は、

前記属性情報蓄積手段で蓄積された前記属性情報の少なくとも一部を用いて前 記印刷データを生成する

ことを特徴とする請求項16記載の印刷受注装置。

【請求項28】 前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写する複写手段

を更に具備することを特徴とする請求項27記載の印刷受注装置。

【請求項29】 前記印刷データ生成手段は、

前記第2の属性情報を用いて生成する

ことを特徴とする請求項28記載の印刷受注装置。

【請求項30】 前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて印刷イメージを生成する印刷イメージ生成手段を更に具備することを特徴とする請求項27記載の印刷受注装置。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、印刷受注方法および装置に関し、特に、ネットワークを利用して、発注者と事業者とで行われる印刷の発注および受注処理が可能な印刷受注方法に関する。

[0002]

【従来の技術】

一般的に、印刷物の受注および発注は、印刷会社に印刷原稿を持ち込む若しく は郵送し、印刷会社が作成した印刷原稿の校正刷りを発注者が確認して印刷する という方法である。

[0003]

近年、ネットワークを利用して印刷物の受注および発注を行う方法が増えてき

ている。例えば、印刷会社の印刷受注装置に用意した数種類の印刷物のテンプレートをネットワークに接続された発注者の端末機に送信し、発注者は数種類の印刷物のテンプレートから最も気に入ったテンプレートを選択し、印刷する印刷内容データ(文字情報等)を入力して印刷受注装置に送信し、印刷会社は受信したテンプレートと印刷内容データとに基づいて印刷物の印刷データを生成して印刷するとともに、生成した印刷物の印刷データと印刷内容データとを印刷受注装置に記憶する。そして、同じ印刷物の印刷の再発注を受け付けた時は、印刷受注装置に記憶されている印刷物の印刷データと印刷内容データとに基づいて再印刷する。

# [0004]

また、発注者が所有している印刷物を増刷する場合、発注者は所有している印刷物を印刷会社に郵送し、印刷会社は郵送された印刷物を増刷するとともに、スキャナ等を用いて印刷物の印刷データを生成し、生成した印刷物の印刷データと印刷物に印刷された印刷内容データとを印刷受注装置に記憶する。そして、同じ印刷物の印刷の再発注を受け付けた時は、印刷受注装置に記憶されている印刷物の印刷データと印刷内容データとに基づいて再印刷する。この場合、印刷物に記載された印刷内容データには文字情報以外にロゴ(会社のシンボルマーク等)等のような複雑なマークの画像データを含んでいる。

#### [0005]

#### 【発明が解決しようとする課題】

しかし、記憶した印刷物の印刷データと印刷内容データとを用いて若しくは変更を加えて同じ種類の印刷物の再印刷をすることはできるが、記憶した印刷物の印刷データと印刷内容データとを利用して、他の種類の印刷物を印刷することができなかった。例えば、名刺の印刷データと印刷内容データとを利用して封筒、はがき、伝票等を印刷することができなかった。

#### [0006]

さらに、スキャナ等を用いて発注者から郵送された印刷物に記載された印刷内容データとして文字情報以外にロゴ等の複雑なマークの画像データを記憶することができるが、記憶したロゴ等の画像データに変更を加えて他の種類の印刷物に

印刷することができなかった。例えば、名刺に記載された小さなロゴの画像データをそのまま封筒、はがき、伝票等に印刷すると、これら印刷物に対してバランスが取れなくなってしまう。

[0007]

そこで、本発明は、印刷受注装置に記憶した印刷物の印刷データを利用して他の種類の印刷物に印刷できる印刷受注方法および装置を提供することを目的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】

上述した目的を達成するため、請求項1の発明は、ネットワークを介して印刷物の注文を受け付ける印刷受注方法において、第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる印刷内容データを蓄積し、該蓄積された印刷内容データを利用して、第2の種類の印刷媒体に印刷する印刷データを生成し、該生成された印刷データを外部装置に送信することを特徴とする。

[0009]

また、請求項2の発明は、請求項1の発明において、前記第2の種類の印刷媒体に印刷する際の印刷イメージを生成し、該生成された印刷イメージをネットワーク端末装置に送信することを特徴とする。

[0010]

また、請求項3の発明は、請求項2の発明において、前記印刷内容データの属性情報を蓄積し、該蓄積された属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

[0011]

また、請求項4の発明は、請求項3の発明において、前記属性情報の少なくと も一部を第2の属性情報として複写することを特徴とする。

[0012]

また、請求項5の発明は、請求項4の発明において、前記第2の属性情報を用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

[0013]

また、請求項6の発明は、請求項4の発明において、前記ネットワーク端末装置から前記第2の属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、該受け付けた 指示情報に従って、前記第2の属性情報を修正することを特徴とする。

# [0014]

また、請求項7の発明は、請求項3の発明において、前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

# [0015]

また、請求項8の発明は、請求項3の発明において、前記ネットワーク端末装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、該受け付けた指示情報を蓄積することを特徴とする。

# [0016]

また、請求項9の発明は、請求項3の発明において、前記ネットワーク端末装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、該受け付けた指示情報に従って前記印刷イメージを再生成し、該再生成された印刷イメージを前記ネットワーク端末装置に送信することを特徴とする。

#### [0017]

また、請求項10の発明は、請求項3の発明において、前記ネットワーク端末 装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付け、該受け付けた指示 情報に従って前記印刷データを生成することを特徴とする。

#### [0018]

また、請求項11の発明は、請求項2の発明において、前記印刷イメージは前 記印刷データと同一であることを特徴とする。

# [0019]

また、請求項12の発明は、請求項1の発明において、前記印刷内容データに 従って前記第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる前記印刷内容データ の属性情報を蓄積し、該蓄積された属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷 データを生成することを特徴とする。

#### [0020]

また、請求項13の発明は、請求項12の発明において、前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写することを特徴とする。

# [0021]

また、請求項14の発明は、請求項13の発明において、前記第2の属性情報 を用いて前記印刷データを生成することを特徴とする。

#### [0022]

また、請求項15の発明は、請求項12の発明において、前記属性情報と、前 記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて印刷イメ ージを生成することを特徴とする。

# [0023]

また、請求項16の発明は、ネットワークを介して印刷物の注文を受け付ける 印刷受注装置において、第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる印刷内 容データを蓄積する印刷内容データ蓄積手段と、前記印刷内容データ蓄積手段で 蓄積された印刷内容データを利用して、第2の種類の印刷媒体に印刷する印刷デ ータを生成する印刷データ生成手段と、前記印刷データ生成手段で生成された印 刷データを外部装置に送信する外部装置送信手段とを具備することを特徴とする

#### [0024]

また、請求項17の発明は、請求項16の発明において、前記第2の種類の印刷媒体に印刷する際の印刷イメージを生成する印刷イメージ生成手段と、前記印刷イメージ生成手段で生成された前記印刷イメージをネットワーク端末装置に送信するネットワーク端末装置送信手段とを更に具備することを特徴とする。

#### [0.025]

また、請求項18の発明は、請求項17の発明において、前記印刷内容データの属性情報を蓄積する属性情報蓄積手段を更に具備し、前記印刷イメージ生成手段は、前記属性情報蓄積手段で蓄積された前記属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

#### [0026]

また、請求項19の発明は、請求項17の発明において、前記属性情報の少な

くとも一部を第2の属性情報として複写する複写手段を更に具備することを特徴 とする。

# [0027]

また、請求項20の発明は、請求項19の発明において、前記印刷イメージ生成手段は、前記第2の属性情報を用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

#### [0028]

また、請求項21の発明は、請求項19の発明において、前記ネットワーク端末装置から前記第2の属性情報の修正を指示する指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って、前記第2の属性情報を修正する第2の属性情報修正手段とを更に具備することを特徴とする。

# [0029]

また、請求項22の発明は、請求項18の発明において、前記印刷イメージ生成手段は、前記属性情報と、前記印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて前記印刷イメージを生成することを特徴とする。

#### [0030]

また、請求項23の発明は、請求項18の発明において、前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報を蓄積する指示情報蓄積手段とを更に具備することを特徴とする。

#### [0031]

また、請求項24の発明は、請求項18の発明において、前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付ける指示情報受付手段と、前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って前記印刷イメージを再生成する印刷イメージ再生成手段とを更に具備し、前記ネットワーク端末装置送信手段は、前記印刷イメージ再生成手段で再生成された前記印刷イメージを前記ネットワーク端末装置に送信することを特徴とする。

#### [0032]

また、請求項25の発明は、請求項18の発明において、前記ネットワーク装置から前記属性情報の修正を指示する指示情報を受け付ける指示情報受付手段を更に具備し、前記印刷データ生成手段は、前記指示情報受付手段で受け付けた前記指示情報に従って前記印刷データを生成することを特徴とする。

[0033]

また、請求項26の発明は、請求項17の発明において、前記印刷イメージは 前記印刷データと同一であることを特徴とする。

[0034]

また、請求項27の発明は、請求項16の発明において、前記印刷内容データに従って前記第1の種類の印刷媒体に印刷する際に用いられる前記印刷内容データの属性情報を蓄積する属性情報蓄積手段を更に具備し、前記印刷データ生成手段は、前記属性情報蓄積手段で蓄積された前記属性情報の少なくとも一部を用いて前記印刷データを生成することを特徴とする。

[0035]

また、請求項28の発明は、請求項27の発明において、前記属性情報の少なくとも一部を第2の属性情報として複写する複写手段を更に具備することを特徴とする。

[0036]

また、請求項29の発明は、請求項28の発明において、前記印刷データ生成 手段は、前記第2の属性情報を用いて生成することを特徴とする。

[0037]

また、請求項30の発明は、請求項27の発明において、前記属性情報と前記 印刷データを生成する際に用いる予め記憶された属性情報とを用いて印刷イメー ジを生成する印刷イメージ生成手段を更に具備することを特徴とする。

[0038]

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係わる印刷受注方法の実施の形態について添付図面を参照して 詳細に説明する。

[0039]

図1は、本発明に係わる印刷受注システムの構成の一例を示す概念図である。

#### [0040]

図1に示すように、本発明に係わる印刷受注システムは、印刷受注装置101とクライアント装置102と印刷機103とがネットワーク104を介して接続されて構成される。ネットワーク104は、インターネット、LAN(Local Area Network) およびWAN(Wide Area Network) 等を含んでいる。また、クライアント装置102は、個人若しくは法人が所有するPC(パーソナルコンピュータ)等である。

# [0041]

以下、本発明に係わる印刷受注システムについて、名刺の印刷の発注から取得 した名刺の印刷内容データ(文字情報およびロゴの画像データ)および印刷属性 データ(電子版の属性情報)を封筒の印刷に利用する場合を実施例にして説明す る。

# [0042]

印刷受注装置101はクライアント装置102からWeb上で入力される等して取得した名刺の印刷内容データと印刷属性データとに基づいて名刺の印刷データを生成し、生成した印刷データ(文字情報、ロゴの画像データ、電子版)はネットワーク104を介して印刷機103に送信される。ここで、印刷受注装置101は取得した名刺の印刷内容データと印刷属性データとをHD(Hard Disk)等に蓄積する。ただし、印刷内容データと印刷属性データは印刷受注装置101が所有しているHDに蓄積しても良いし、ネットワーク104に接続されたHDにネットワークを介して蓄積しても良い。

#### [0043]

図2は、印刷受注装置101に蓄積された名刺の印刷内容データテーブル20 1の一例を示す図である。

#### [0044]

図2に示すように、名刺の印刷内容データテーブル201には、会社のシンボルマーク等であるロゴの画像データおよび文字情報が蓄積されている。

#### [0045]

本実施例では、名刺の印刷内容データテーブル201には、「〇〇株式会社」のロゴの画像データと「〇〇株式会社」の社員である「富士太郎」、「富士華子」および「富士二郎」の名刺の文字情報として会社、氏名、所属、役職、郵便番号、住所、TEL、FAX番号、E-mai1アドレス、URL等が蓄積されているが、上記以外の文字情報を蓄積しても良い。ここで、これらの名刺にはURLが記載されていないため、URLの各項目は空欄になっている。

#### [0046]

図3は、印刷受注装置101に蓄積された名刺の印刷属性データテーブル30 1の一例を示す図である。

#### [0047]

図3に示すように、名刺の印刷属性データテーブル301には、電子版における属性情報(フォントサイズ、フォント種類、装飾、文字ピッチ、色、位置)が蓄積されている。

#### [0048]

本実施例では、名刺の印刷属性データテーブル301には、ロゴの画像データの印刷属性データ(位置)と「富士太郎」の名刺の印刷属性データ(フォントサイズ、フォント種類、装飾、文字ピッチ、色、位置)が蓄積されている。ここで、ロゴの画像データに「位置」以外の印刷属性データ(フォントサイズ、フォント種類、装飾、文字ピッチ、色)を設定することができないため、各項目に「X」が入力されている。また、これらの名刺にはURLが記載されていないため、名刺の印刷内容データテーブル201と同様にURLの各項目は空欄になっている。

# [0049]

名刺の印刷属性データテーブル301以外にも、印刷受注装置101は印刷物の種類毎に印刷属性データテーブルを蓄積している。

#### [0050]

また、印刷受注装置 1.0 1 は複数の種類の印刷物 (例えば名刺、封筒、はがき、伝票等) の印刷属性データテーブルに予めデフォルト値を設定して蓄積している。ただし、全ての項目についてデフォルト値を設定しなくても良い。

#### [0051]

そして、名刺の印刷属性データを取得した場合、名刺の印刷属性データテーブルに蓄積される。次に、取得した名刺の印刷属性データの一部を名刺以外の印刷物、例えば封筒の印刷属性データテーブルにコピーして蓄積する。この際、デフォルト値を上書きしても良いし、元々値が記憶されていない項目に蓄積しても良い。

#### [0052]

次に、名刺の印刷属性データの一部をコピーした封筒の印刷属性データテーブ ル401を実施例にして説明する。

# [0053]

図4は、印刷受注装置101に蓄積した名刺の印刷属性データの一部をコピー した封筒の印刷属性データテーブル401の一例を示す図である。

#### [0054]

図4に示すように、名刺の印刷属性データの一部をコピーした封筒の印刷属性データテーブル401には、文字情報の印刷属性データ(フォント種類、装飾、色)に、図3で示した名刺の印刷属性データ(フォント種類、装飾、色)と同様な値が入力されている。そして、ロゴの画像データの印刷属性データ(位置)と文字情報の印刷属性データ(フォントサイズ、文字ピッチ、位置)は名刺の印刷属性データ(フォントサイズ、文字ピッチ、位置)の値を入力しないで、デフォルト値が設定されている。本実施例では、デフォルト値を「一」(ハイフン)で示している。

#### [0055]

そして、発注者がクライアント装置102から封筒印刷の発注を印刷受注装置 101にネットワーク104を介して送信した場合、印刷受注装置101は蓄積 された名刺の印刷内容データと名刺の印刷属性データの一部をコピーした封筒の 印刷属性データとに基づいて印刷イメージを生成し、生成した印刷イメージはネ ットワーク104を介してクライアント装置102に送信される。従って、印刷 イメージはデフォルトの印刷属性データとコピーされた印刷属性データとを用い いて生成される。ただし、印刷属性データがコピーされていない場合は、デフォ ルトの印刷属性データに基づいて生成される。ここで、印刷イメージとは、クライアント装置102のWeb画面上で確認できるGIF画像、JPEG画像およびPDF画像等である。

# [0056]

クライアント装置102を操作する発注者は、受信した印刷イメージを参照して印刷内容データ(文字情報、ロゴの画像データ)および印刷属性データ(フォントサイズ、フォント種類、装飾、文字ピッチ、色、位置)の調整(校正)を行い、調整された印刷内容データおよび印刷属性データを印刷受注装置101にネットワーク104を介して送信する。

# [0057]

ここで、印刷受注装置101は調整された印刷内容データおよび印刷属性データを封筒の印刷内容データテーブル201および印刷属性データテーブル301に反映し、反映した封筒の印刷内容データと印刷属性データとに基づいて印刷イメージを生成し、生成した印刷イメージはネットワーク104を介してクライアント装置103に送信される。

#### [0.058]

そして、発注者は受信した印刷イメージを参照して、印刷内容データおよび印刷属性データの校正が必要ないことを確認すると、印刷イメージの印刷の指示を印刷受注装置101に送信する。

#### [0059]

印刷の指示を受信した印刷受注装置101は上記発注者の調整で反映した封筒の印刷属性データに基づいて電子版を生成し、生成した電子版に反映した封筒の印刷内容データを組み込んで印刷データを生成し、生成した印刷データを印刷機103に送信する。

# [0060]

また、上記発注者の調整で反映した封筒の印刷属性データの一部を封筒以外の 印刷物のデフォルト値が設定されている印刷属性データにコピーした印刷属性デ ータテーブルを生成して蓄積する。

#### [0061]

以下、本発明に係わる印刷受注システムについて、名刺の印刷の発注から取得 した名刺の印刷内容データ(文字情報およびロゴの画像データ)および印刷属性 データ(電子版の属性情報)を封筒の印刷に利用する場合の具体例を説明する。

[0062]

印刷受注装置101に名刺の印刷を初回発注する発注者は、クライアント装置102からネットワーク104を介して印刷受注装置101にアクセスし、ログインIDとパスワードとを入力することで本発明に係わる印刷受注システムにログインし、印刷受注装置101からネットワーク104を介して「初期メニュー」画面501がクライアント装置102に送信される。

[0063]

図5は、クライアント装置102に表示される「初期メニュー」画面501の 一例を示す図である。

[0064]

図5に示すように、「初期メニュー」画面501には、印刷物の種類として「名刺」、「封筒」、「年賀状」、「はがき」、「伝票」、「スタンプ」、「DM (ダイレクトメール)」、「帳票」、「ノート」のボタンが表示され、印刷を発注する印刷物のボタンを操作することで印刷を発注する印刷物を選択することができる。なお、「伝票」や「帳票」としては領収書、納品書、請求書、仕切書等が挙げられる。ここで、「名刺」のボタン502を操作することで、「テンプレート設定」画面601が表示される。

[0065]

図6は、クライアント装置102に表示される「テンプレート設定」画面60 1の一例を示す図である。

[0066]

図6に示すように、「テンプレート設定」画面601には、横型テンプレート602と縦型テンプレート603が表示されている。本実施例では、横型テンプレートを選択するために、「横型テンプレート」のチェックボックス604にチェックを入力している。そして、「次へ」のボタン605を操作すると、「文字情報内容設定」画面701が表示される。

[0067]

図7は、クライアント装置102に表示される「文字情報内容設定」画面70 1の一例を示す図である。

[0068]

図7に示すように、「文字情報内容設定」画面701には、各文字情報の項目 が表示されている。

[0069]

本実施例では、所属の文字情報に「開発部第一開発課」、役職の文字情報に「課長」、郵便番号に「123-4567」、住所の文字情報に「AB都CD区E F1-4-7」、電話番号の文字情報に「03-3123-4567」、FAX 番号の文字情報に「03-3123-7890」を入力している。ここで、発注 者は名刺に記載する文字情報でURLは必要ないと判断したため、URLには文字情報が入力されていない。そして、「次へ」のボタン605を操作すると、「用紙設定」画面801が表示される。

[0070]

図8は、クライアント装置102に表示される「用紙設定」画面801の一例を示す図である。

[0071]

図8に示すように、「用紙設定」画面801には、数種類の紙質についての色と厚さの説明が表示される。本実施例では、再生紙の白を選択するために、「再生紙(白)」のチェックボックス802にチェックを入力している。そして、「次へ」のボタン605を操作すると、印刷受注装置101は発注者が選択したテンプレートと文字情報とに基づいて名刺の印刷イメージを生成し、生成した名刺の印刷イメージをクライアント装置102にネットワーク104を介して送信する。ただし、上記実施例では、名刺の印刷データを容易に生成するために発注者が印刷属性データの設定を行わないで、名刺における印刷属性データのデフォルト値を採用して名刺の印刷データを生成する構成を説明してきたが、発注者が印刷属性データを設定する構成にしても良い。

[0072]

図9は、クライアント装置102に表示される「印刷イメージ確認」画面90 1の一例を示す図である。

[0073]

図9に示すように、発注者が選択したテンプレートと文字情報とに基づいて生成した名刺の印刷イメージ902が表示されている。

[0074]

発注者は名刺の印刷イメージ902を参照して問題が無ければ、「はい」のボタン903を操作すると、名刺の印刷イメージ902の印刷指示が印刷受注装置 101にネットワーク104を介して送信される。

[0075]

そして、印刷受注装置101は発注者が選択したテンプレートと文字情報とに基づいて名刺の印刷を行うとともに、この名刺の電子版を生成し、生成した電子版を印刷受注装置101に記憶する。上記実施例のような印刷の発注の場合において、ロゴ(会社のシンボルマーク等)等の複雑なマークの画像データを生成することはできない。

[0076]

また、上記実施例以外で、発注者が所有している名刺をそのまま増刷する場合、所有している名刺を郵送し、郵送された名刺の増刷を行うとともに、名刺の文字情報と名刺に記載された文字情報の位置、フォント種類、フォントサイズ等の印刷属性データを印刷受注装置101に蓄積し、蓄積した印刷属性データに基づいて電子版を生成する。そして、生成した電子版を印刷受注装置101に記憶する。この場合において、スキャナ等を用いて名刺に記載されたロゴから印刷内容データとしてのロゴの画像データを容易に生成することができる。更に、発注者はクライアント装置102から印刷受注装置101に発注者の情報、名刺の印刷枚数、印刷した名刺の送り先等をWeb上で入力する等して、名刺の増刷の発注指示を印刷受注装置101にネットワーク104を介して送信する。名刺に記載される文字情報およびロゴの画像データをデータ記録媒体(CDーROM等)に蓄積して送付しても良いし、ネットワーク104を介して印刷受注装置に101送信しても良い。

# [0077]

クライアント装置102からネットワーク104を介して印刷受注装置101 に名刺のテンプレートと文字情報を送信した場合若しくは名刺をそのまま増刷する場合の発注指示を受信した印刷受注装置101は、発注受領の知らせをクライアント装置102に送信し、発注受領の知らせとともに、名刺に記載されたロゴから封筒等他の種類の印刷物に利用できる大きさのロゴを生成し、他の種類の印刷物への印刷に利用しても良いか許可をとる。加えて、名刺印刷に用いられる文字情報を他の種類の印刷物への印刷に利用しても良いか許可をとる。

#### [0078]

図10は、クライアント装置102に表示される「発注受領」画面1001の 一例を示す図である。

#### [0079]

図10に示すように、ロゴの大きさを他の種類の印刷物に利用できるように作成して他の種類の印刷物への印刷に利用しても良いこと、更に名刺印刷に用いられる文字情報を他の種類の印刷物への印刷に利用しても良いことを許可する場合、発注者は「はい」のボタン1002を操作すると、ロゴおよび文字情報使用の許可の知らせがネットワーク104を介して印刷受注装置101に送信される。本実施例では、ロゴの使用と文字情報の使用の許可をまとめてとっているが、それぞれ別個に許可をとるようにしても良い。

#### [0 8 0 ]

また、郵送された名刺から生成した印刷データを印刷する前に、発注者の確認を依頼する場合、発注者のクライアント装置102に送信する電子メール等に、名刺に記載されたロゴ若しくは文字情報を他の種類の印刷物への印刷に利用しても良いか許可をとる画面と印刷イメージとを表示するURLを添付し、発注者はその画面から印刷イメージの確認を行うとともに、ロゴおよび文字情報を他の種類の印刷物に利用する許可か否かの知らせを印刷受注装置101に送信する。

#### [0081]

そして、発注者が他の種類の印刷物に利用できるように生成したロゴおよび文 字情報を利用して生成する封筒を発注することになったため、クライアント装置 102からネットワーク104を介して印刷受注装置101にアクセスし、ログインIDとパスワードとを入力することで本発明に係わる印刷受注システムにログインする。

[0082]

封筒の発注を受け入れた印刷受注装置101は、名刺に記載されたロゴおよび文字情報から封筒に利用できるように生成したロゴおよび文字情報に基づいて生成した封筒の印刷イメージをクライアント装置102にネットワーク104を介して送信する。

[0083]

図11は、クライアント装置102に表示される「印刷イメージ確認」画面1 101の一例を示す図である。

[0084]

図11に示すように、名刺に記載されたロゴおよび文字情報から封筒に利用できるように生成したロゴおよび文字情報に基づいて生成した封筒の印刷イメージ1102が表示されている。

[0085]

発注者は封筒の印刷イメージ1102を閲覧して調整が必要と判断し、文字情報を調整する場合、「文字情報」のチェックボックス1103にチェックを入力し、口ゴを調整する場合、「ロゴ」のチェックボックス1104にチェックを入力して「調整」のボタン1105を操作すると、印刷受注装置101はロゴおよび文字情報の調整作業ができる画面をクライアント装置102に送信する。

[0086]

図12は、クライアント装置102に表示される「文字情報内容設定」画面1 201の一例を示す図である。

[0087]

図12に示すように、「文字情報内容設定」画面1201には、各文字情報の項目が表示されていて、各文字情報の内容は名刺に記載された文字情報からコピーしたものである。

[0088]

本実施例では会社名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号に名刺に記載されている文字情報をコピーしている。ただし、氏名、所属、役職およびe-mailのアドレスを封筒に記載する場合は、氏名、所属、役職およびe-mailのアドレスの項目に文字情報を入力すれば良い。また、名刺には記載されていなかったURLを封筒に記載する場合はURLの項目に文字情報を入力すれば良い

[0089]

図13は、クライアント装置102に表示される「文字情報属性設定」画面1301の一例を示す図である。

[0090]

図13に示すように、「文字情報属性設定」画面1301では、各文字情報の項目毎に属性を設定することができる。

[0091]

ここで、属性を設定する文字情報の項目をコンボボックス1302で選択し、 例えば本実施例では、会社名を選択して「設定」のボタン1303を操作すると 、属性設定コマンド1304が表示される。そして、文字情報である会社名のフォントサイズ、フォント種類、装飾、文字ピッチ、色等を設定して「OK」のボタン1305を操作すると文字情報である会社名の属性が設定される。

[0092]

図14は、クライアント装置102に表示される「ロゴ設定」画面1401の 一例を示す図である。

[0093]

図14に示すように、「ロゴ設定」画面1401では、ロゴの幅、高さ、角度 およびロゴの左右反転若しくは上下反転する場合を設定することができる。

[0094]

図15は、クライアント装置102に表示される「位置設定」画面1501の 一例を示す図である。

[0095]

図15に示すように、「位置設定」画面1501において、ロゴ1502およ

び各文字情報(本実施例では会社名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、 URL)1503の位置をマウスポインタ等1504でクリックし、マウスポインタ1004を移動させることで封筒におけるロゴ1502および各文字情報1 503の位置を設定することができる。

# [0096]

以上の文字情報内容、文字情報属性、ロゴ、文字情報およびロゴの位置を設定すると、これらの全データがネットワーク104を介して印刷受注装置101に属性情報の修正を指示する指示情報として送信され、印刷受注装置101は受信したデータに基づいて印刷内容データおよび/または封筒の印刷属性データが更新される。そして、更新された印刷内容データおよび封筒の印刷属性データに基づいて生成した封筒の印刷イメージをクライアント装置102にネットワーク104を介して送信するとともに、印刷内容データおよび印刷属性データを蓄積する。そして、更新されたこれらのデータに基づいて印刷イメージを生成し、クライアント装置102にネットワーク104を介して送信する。

#### [0097]

更に、封筒の印刷属性データの一部を封筒以外の印刷物のデフォルト値で設定 された印刷属性データテーブルにコピーして蓄積する。この時、新たな封筒の印 刷内容データおよび印刷属性データを他の種類の印刷物への印刷に利用する許可 をとる画面等をクライアント装置102に送信しても良い。

#### [0098]

図16は、クライアント装置102に表示される「印刷イメージ確認」画面1601の一例を示す図である。

#### [0099]

図16に示すように、新たに設定された封筒の印刷内容データおよび印刷属性データに基づいて生成した封筒の印刷イメージ1602が表示されている。

#### [0100]

ここで、発注者は封筒の印刷イメージ1602を閲覧して調整する必要がない と判断した場合、「発注」のボタン1603を操作すると、封筒印刷の発注がネットワーク104を介して印刷受注装置101に送信される。再調整を行う場合 、上記手順で再調整を行う。調整された結果に応じたデータに基づいて印刷内容 データおよび/または封筒の印刷属性データが更新される。そして、更新された データに基づいて印刷イメージを再生成し、クライアント装置102に送信する

そして、封筒印刷の発注を受信した印刷受注装置101は新たな封筒の印刷属性データに基づいて電子版を生成し、生成した電子版に新たな封筒の印刷内容データを組み込んで印刷データを生成し、ネットワーク104を介して印刷機103に送信する。

#### [0101]

上記実施例では、印刷内容データテーブルを1つだけ持たせ、複数種類の印刷 媒体への印刷に共用したが、印刷属性テーブルと同様、印刷媒体の種類毎に複数 持たせて良い。この場合、例えば名刺印刷のための印刷内容データが印刷内容デ ータテーブルに蓄積されたら、そのデータを封筒印刷のための印刷内容データテ ーブルに複写することによって、印刷内容データを印刷媒体毎に管理できる。

#### [0102]

また、属性情報を予め複写して、複写された属性情報を指示情報に従って更新 したが、これには限らない。例えば、指示情報を蓄積しておき、印刷イメージや 印刷データを生成する際に、この指示情報に従って、属性情報を修正しても良い 。このようにすれば、印刷属性テーブルを複数持つ必要がない。

#### [0103]

# 【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、印刷受注装置に記憶した印刷物の印刷内容データと印刷属性データとを利用して他の種類の印刷物への印刷を受注できるという効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

#### 【図1】

本発明に係わる印刷受注システムの構成の一例を示す概念図である。

#### 【図2】

印刷受注装置101に蓄積された名刺の印刷内容データテーブル201の一例

を示す図である。

【図3】

印刷受注装置101に蓄積された名刺の印刷属性データテーブル301の一例 を示す図である。

【図4】

印刷受注装置101に蓄積した封筒のコピー印刷属性データテーブル401の 一例を示す図である。

【図5】

クライアント装置102に表示される「初期メニュー」画面501の一例を示す図である。

【図6】

クライアント装置102に表示される「テンプレート設定」画面601の一例 を示す図である。

【図7】

クライアント装置102に表示される「文字情報内容設定」画面701の一例 を示す図である。

【図8】

クライアント装置102に表示される「用紙設定」画面801の一例を示す図である。

【図9】

クライアント装置102に表示される「印刷イメージ」画面901の一例を示す図である。

【図10】

クライアント装置102に表示される「発注受領」画面1001の一例を示す 図である。

【図11】

クライアント装置102に表示される「印刷イメージ確認」画面1101の一例を示す図である。

【図12】

クライアント装置102に表示される「文字情報内容設定」画面1201の一例を示す図である。

# 【図13】

クライアント装置102に表示される「文字情報属性設定」画面1301の一例を示す図である。

#### 【図14】

クライアント装置102に表示される「ロゴ設定」画面1401の一例を示す 図である。

# 【図15】

クライアント装置102に表示される「位置設定」画面1501の一例を示す 図である。

# 【図16】

クライアント装置102に表示される「印刷イメージ確認」画面1601の一例を示す図である。

#### 図である。

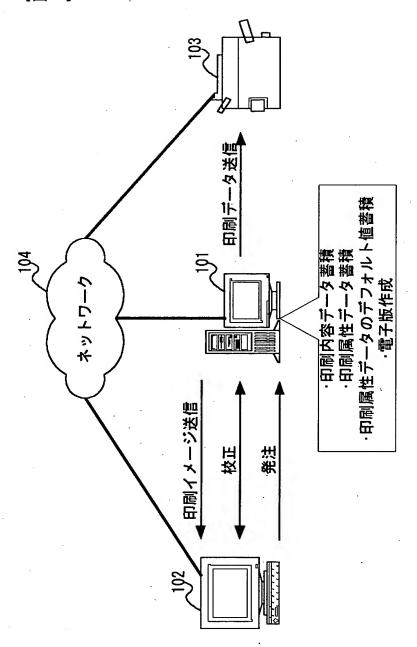
#### 【符号の説明】

- 101 印刷受注装置
- 102 クライアント装置
- 103 印刷機
- 104 ネットワーク
- 201 名刺の印刷内容データテーブル
- 301 名刺の印刷属性データテーブル
- 401 封筒の印刷属性データテーブル
- 501 「初期メニュー」画面
- 502 「名刺」のボタン
- 601 「テンプレート設定」画面
- 602 横型テンプレート
- 603 縦型テンプレート
- 604 「横型テンプレート」のボタン

# 特2001-246732

【書類名】 図面

【図1】



fujijiro @OO.com

03-3333 03-3333 -4444 -5555

MN都OP市QR3-6-9 (STビル7階)

111-

開発部第二開発課

富士二郎

. က

04-3123 fujihanako -7890 @OO. com

04-3123

GH県1J市KL2-5-8

098-7654

**家板** 

終 終 終 報 課

富士華子

~

【図2】

	E-mail	03-3123 03-3123 fujitaro -4567 -7890 @OO.com
	FAX番号	03-3123
	TEL	03-3123 -4567
	住所	AB都CD区EF1-4-7
	II-	123- 4567
1	役職	設
	所属	開発部第一開発課
	氏名	富士太郎
	NO.	-

〇〇株式会社

会社名

**′**П.

롴

**烈** 

2

【図3】

	l	١	۱	۱٤	٦	L	ا
	URL						
	E-mail	8	ゴシック	無し	_	##	4, 5. 6
:	FAX番号	8	ゴシック	無し	_	畔	4, 5. 2
	TE	8	ゴシック	無し	1	毗	4, 4.8
	住所	8	ゴシック	無し	1	⊞¥	4, 4. 4
	⊥	8	4~~1	一番	1	凿	4,4
	役職	6	雌舶	無し	7	凿	3, 1.5
	里坦	10	雌舶	無し	7	凿	3, 2
	氏名	16	雌舶	太文字	8	凿	3,4
	属性	フォントサイズ	フォント種類	装飾	文字ピッチ	色	位置

ST.

会社名	11	ĺΧ	太文字	7	凿	1,1
ㅁ긔	X	Х	×	χ	χ	7, 1
属性	フォントサイズ	フォント種類	装飾	文字ピッチ	色	位置

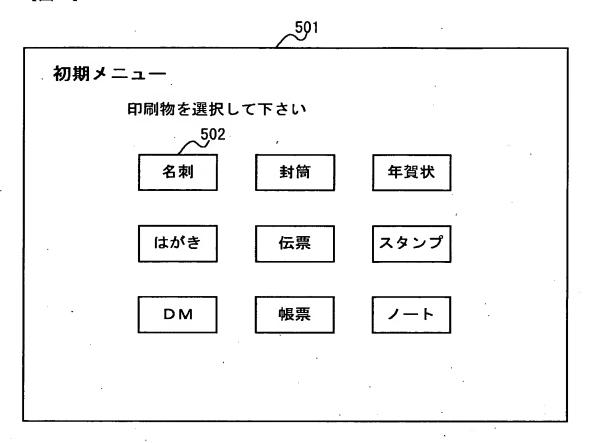
【図4】

	Ŀ	٤	Ŀ	Ŀ	Ŀ	٤	٤
	URL	1	1	I	ı	1	1
	E-mail	ı	ゴシック	無し		畔	1
	FAX番号		ゴシック	無し		畔	
	TEL	ı	ゴシック	無し	ı	畔	ı
	住所	1	ゴシック	無し	1	BHÉ	
*	Ŧ	1	<b>イ</b> ルベド	1半	ı	毗	
	役職	_	自朝	半し	_	雕	1
	別属	-	皣舶	一番		凿	-
	氏名	_	雌舶	太文字	_	凿	_
B-m-	属性	フォントサイズ	フォント種類	装飾	文字ピッチ	色	中

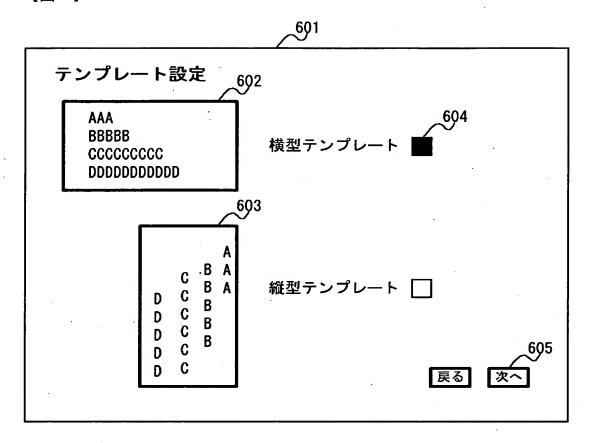
**₹** 

会社名	l	ΙX	太文字		凿	-
ם	×	×	×	Χ	Χ	1
属性	フォントサイズ	フォント種類	装飾	文字ピッチ	色	位置

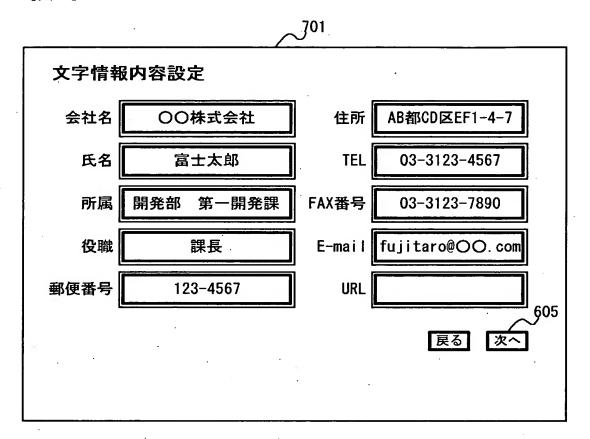
【図5】



【図6】



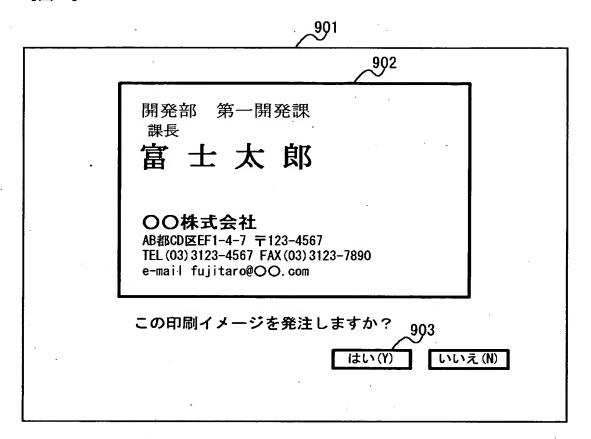
【図7】



【図8】

			801		
用紙設定					
802		紙質	色	厚さ	
002	7	再生紙	白	約0.21mm	
		再生紙	クリーム	約0.21mm	
		費木材紙	クリーム	約0.21mm	
		普通紙	白	約0.25mm	
,		普通紙	クリーム	約0.21mm	
		普通紙	ピンク	約0.24mm	,
		普通紙	ブルー	約0.24mm	
		普通紙	グレー	約0.24mm	
				- 7	605
				戻る	次へ

【図9】



【図10】

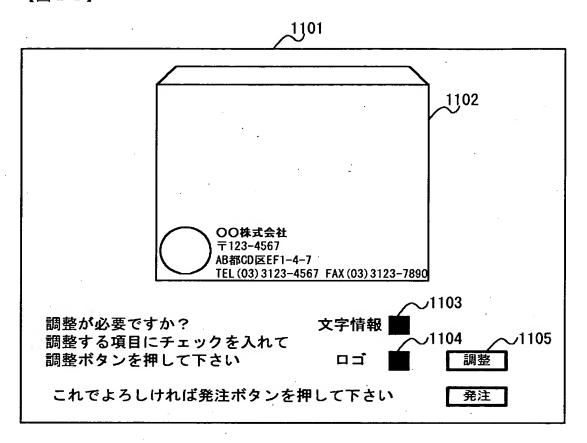
1901

弊社の名刺印刷サービスを御利用頂きまして、 誠に有難う御座いました。 今後、再発注の時は当社のHPにて御注文を御預かりします。

また、今回の発注の名刺にロゴ(御社のシンボルマーク等)がある場合、そのロゴから他の種類の印刷物(封筒、はがき、伝票等)に利用できるように作成して他の種類の印刷物への印刷に利用することや、名刺印刷に用いられる文字情報を他の種類の印刷物への印刷に利用することを行ってもよろしいですか?

1002 はい(Y) いいえ(N)

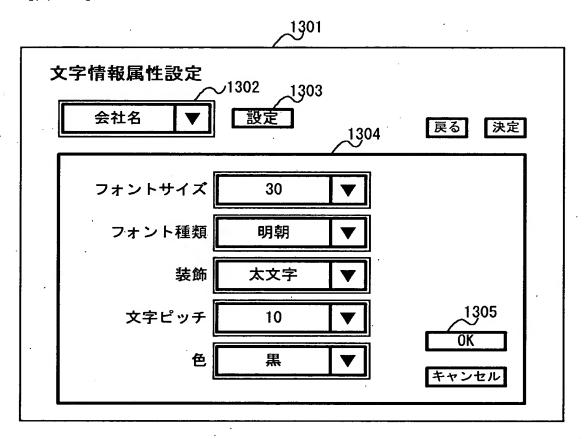
【図11】



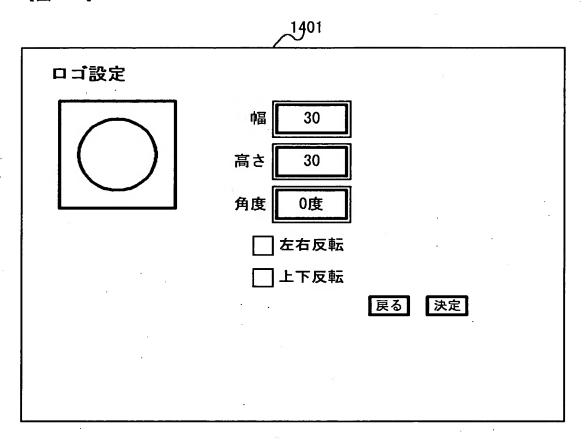
【図12】

	1201					
文字情報内容設定						
会社名	住所 AB都CD区EF1-4-7					
氏名	TEL (03) 3123-4567					
所属	FAX番号 (03)3123-7890					
役職	e-mail					
郵便番号 123-4567	URL http://www.00.com					
	戻る					
•	•					

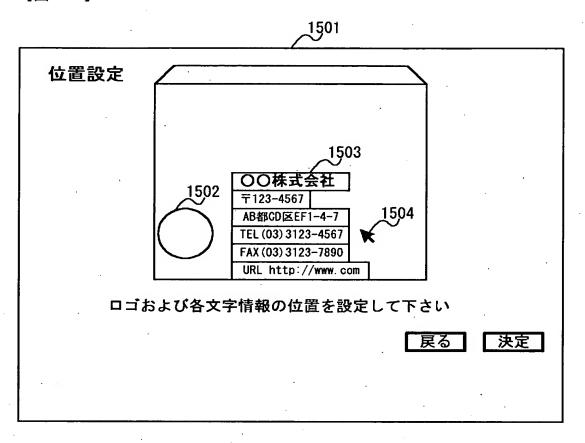
【図13】



【図14】

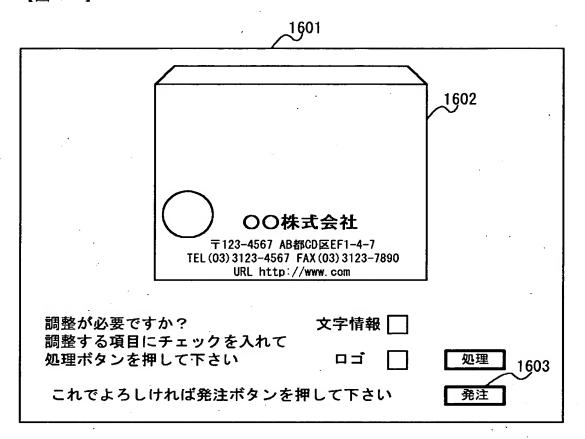


【図15】



1 5

【図16】



## 【書類名】 要約書

### 【要約】

【課題】 印刷受注装置に記憶した印刷物の印刷データを利用して他の種類の印刷物に印刷できる印刷データを生成することができ、ロゴの画像データについても、他の種類の印刷物に対してバランスが取れたロゴの画像データを生成することができる印刷受注方法および装置を提供する。

【解決手段】 印刷受注装置101は複数の種類の印刷物への印刷に用いる印刷内容データと印刷属性データとを蓄積し、クライアント装置102からの印刷の発注を受け付けると、印刷受注装置101に蓄積された印刷内容データと印刷属性データとに基づいて印刷イメージを生成してクライアント装置102に送信し、発注者はクライアント装置102を用いて印刷イメージの校正作業を行う。印刷受注装置101は校正作業が終了した印刷イメージを印刷機103に送信するとともに、新たに設定された印刷内容データと印刷属性データとを蓄積する。

#### 【選択図】 図1

# 特2001-246732

## 認定・付加情報

特許出願の番号

特願2001-246732

受付番号

50101200077

書類名

特許願

担当官

第七担当上席 0096

作成日

平成13年 8月16日

<認定情報・付加情報>

【提出日】

平成13年 8月15日

## 出願人履歴情報

識別番号

[000005496]

1. 変更年月日

1996年 5月29日

[変更理由]

住所変更

住 所

東京都港区赤坂二丁目17番22号

氏 名

富士ゼロックス株式会社